施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 市民協働課

施策名	13 過疎対策・地域振興
政策名	「まち」を共に創る
施策がめざす将来の姿	・必要なコミュニティや生活機能等が維持・確保され、住み慣れた地域で安心して生活できています。
	0

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
空家バンクを利用し移住した人	人	19	50		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	16	7	2		

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
地域おこし協力隊の定住者数	人	4	8		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	5	4	7		

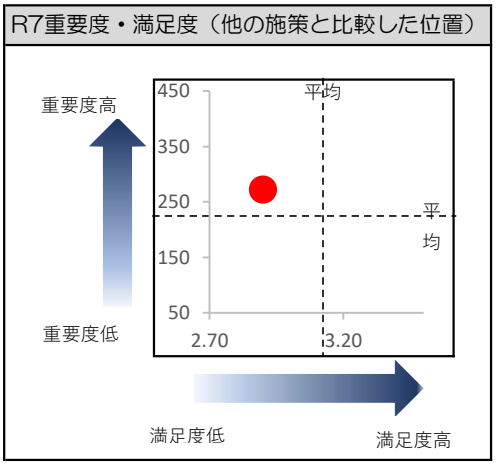
3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和7年度
272

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度		**令和7年度**
80.9	→	78.6

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

・人口減少と過疎化、高齢化が進行する地域にとって、必要なコミュニティや生活機能等が維持、確保され、住み慣れた地域で安心して生活できることは、とても重要な課題です。
・都市部からの人材活用による地域おこし協力隊の活動は、地域の住人とともに活動することで、地域の活性化を図る手段として有効であると考え、引き続き取り組んでいきます。
・地域の課題が多様化するなかで、集落支援員の役割を見直し、様々な地域課題の解決に取り組んでもらうことで、地域の暮らしを守ります。
・各地域においては関係人口を増やすため、引き続き地域資源を磨き上げます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：地域おこし協力隊活用事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
17,865	協力隊定住促進補助	↘	→	協力隊は、地域に居住して地域と連携しながら必要とする課題解決に向けた活動を行うことを目的としています。今後は、募集段階から募集目的を明確に示し、募集条件を見直すことで、地域が必要とする課題の解決に取り組む人材の確保に努めます。	
	協力隊活動事業	**廃止**	**廃止**		

事務事業②：集落支援員活用事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,661	集落支援員活用事業	→	↗	単身高齢者宅の巡回や草刈りといった従来の活動だけでなく、ごみ出しの支援などの地域で必要とされている課題の解消に対応していきます。また、集落支援員の募集に力を入れ、支援員の確保に努めます。	○

事務事業③：地域の宝磨き上げ事業（板取地域）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
14,302	登山者入浴助成業務委託	↗	↗	山歩きウォーキングを普及促進し、地域の魅力向上に努めていきます。株杉遊歩道を含めた蕪山登頂に注力し、併せて板取川温泉の利用拡大を図ります。地域の宝であるあじさいの減少を食い止めるため、集客が見込まれる場所を限定して集中的な土壌整備植栽を継続し、あじさいの増殖景観復元を図るとともにあじさい街道全体の維持管理を行います。	
	あじさい植栽工事	↘	↗		

事務事業④：地域の宝磨き上げ事業（武芸川地域）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,966	桜の森遊歩道整備	完了	完了	森の遊歩道は、補修等の整備を行ったことで安全な里山散策が可能となりましたので、引き続き、随時点検を行いながら安全確保に努めます。西ふれあいの広場整備は、フットサルゴールの設置に限らず公園施設における利用環境の向上に向け、必要に応じて広場を随時整備していきます。	
	西ふれあいの広場フットサルゴール設置	完了	完了		

事務事業⑤：地域の宝磨き上げ事業（武儀地域）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,705	関市原木しいたけ栽培新規後継者育成支援助成事業	→	→	原木しいたけ新規後継者育成支援事業は、引き続き次世代の熱意ある後継者の発掘に努め、地域特産品ブランドの維持を図ります。	
	高澤古道整備	完了	完了		

事務事業⑥：地域の宝磨き上げ事業（上之保地域）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
411				城山登山道整備や、ゆず収穫ボランティアなどで地域交流を図るとともに、参加者への入浴助成等により、上之保温泉や周辺施設の利用促進を図り、関係人口の増加に寄与する事業を実施します。	

事務事業⑦：地域の宝磨き上げ事業（洞戸地域）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,706	キウイ栽培等支援事業	→	→	支援対象者及び補助内容など補助金要綱を見直すことで地域の特産であるキウイフルーツ生産者の保護、育成に寄与していく。	